

## 1 振興局の機能強化

今後、地域の課題がより一層多様化・複雑化し、住民に最も身近な市町村の役割が大きくなる中、地域に密接に関わる振興局が地域と一緒に課題を解決できるように、振興局が自らの判断で使える予算を増額確保し、市町村等を支援

### ■ 振興局地域課題解決促進事業

広域的観点から課題を解決するため、地域おこし協力隊を振興局に配置  
地域と密接に関わる中で把握した地域課題を解決するため、特に必要な施策を振興局が実施

### ■ 振興局地域づくり支援事業

地域づくりに積極的に取り組む市町村や民間団体に対して補助を行うとともに、市町村や民間団体が連携した広域的な地域づくりを伴走支援

①地域文化育成事業

地域伝統文化の保存、継承並びに新しい文化の創出・定着事業

②地域資源活用事業

自然・歴史・文化等の地域固有の資源を活用した、個性的で魅力のある地域づくり活動や、地域外への情報発信等を行う事業

③地域交流事業

交流人口の増加を図るためのイベントや住民参加型イベントを実施する事業

④U J I ターン促進事業

若者のU J I ターンを促進するための事業

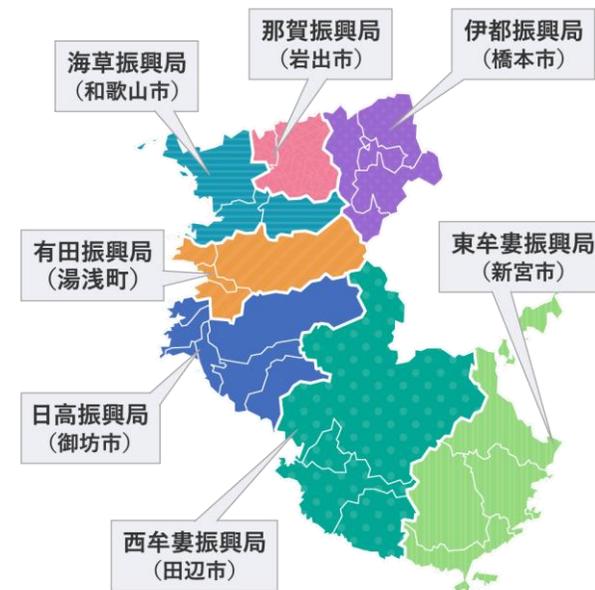
⑤地域情報化推進事業

地域住民を対象とした情報化推進事業

⑥ひとづくり推進事業

地域づくりリーダーの養成や観光語り部の育成などの人材育成事業

⑦住民福祉の増進や地域の活性化等、地域振興上知事が特に必要と認める事業



## 2 県による代行事業

### ■ 林道整備

木材生産コストの低減と森林整備の促進を図るため、県が市町村に代わり広域的な幹線林道を開設

➤2024年度は全体計画調査を実施し、2025年度から工事着手予定

【期待される効果】

- ・適切な森林管理による森林資源循環利用の促進
- ・大型の林業機械や輸送トラックの利用による、生産性の向上や労働条件の改善
- ・災害時の緊急避難路としての機能発揮
- ・市町村の技術的能力を補完



## 3 広域連携による市町村支援

### ■ 地域インフラ群再生戦略マネジメント（群マネ）

- ・建設後50年を経過する橋梁等の割合が加速度的に高くなる中、県内市町村における技術職員が不足
- ・県がリードし、伊都振興局管内の1市3町と連携することにより、橋梁の更新や集約・再編等を組み合わせた効率的かつ効果的なインフラマネジメントや体制の構築等を支援

➤2023年12月、国土交通省のモデル地域として選定

【群マネとは】

- ・既存の行政区域に拘らない広域的な視点で、道路、公園、上下水道といった複数・多分野のインフラを「群」として捉え、更新や集約・再編、新設も組み合わせた検討により、効率的・効果的にマネジメントし、地域に必要なインフラの機能・性能を維持するもの

群マネのイメージ（広域連携の場合）

都道府県がリードし、管内の市区町村と連携

